

**平成23年度 河南町役場の温室効果ガス
(二酸化炭素) 排出量算定結果**

平成24年11月

大阪府 河南町

1 資源およびエネルギーの使用状況

河南町における平成 23(2011)年度の資源およびエネルギーの使用状況は図表 1 に示すとおりです。

図表 1 資源およびエネルギーの使用状況

大項目	小項目	実績値	単位
エネルギーの使用量	ガソリン（公用車の使用を除く）（23）	148.0	ℓ
	灯油（23）	114,973.7	ℓ
	軽油（公用車の使用を除く）（23）	51.5	ℓ
	液化石油ガス（LPG）（23）	7,208.4	N m ³
	天然ガス（液化石油ガスを除く）（23）	872.0	N m ³
	電力(23)	4,288,788.0	Kwh
公用車で使用する燃料の使用量	ガソリン（23）	19,151.2	ℓ
	軽油(23)	18,281.4	ℓ
公用車の走行距離	ガソリン（23）	171,566.7	Km
	軽油(23)	112,114.0	Km
公用車の台数	公用車の台数（23）	52	台

2 温室効果ガス(二酸化炭素)の排出状況

(1)温室効果ガス(二酸化炭素) 排出状況

河南町の事業におけるエネルギーや資源の使用に基づいた温室効果ガス(二酸化炭素)の総排出量は2,782,772kg-CO₂でした。

図表2 温室効果ガス(二酸化炭素)の総排出量

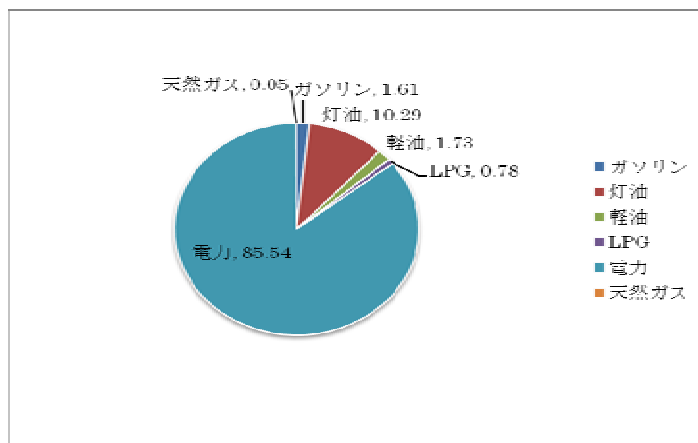
区分		温室効果ガス(二酸化炭素) 排出量
		Kg-CO ₂
燃料の燃焼	ガソリン(23)	44,806.1
	灯油(23)	286,225.1
	軽油(23)	48,018.5
	液化石油ガス(LPG)(23)	21,627.2
	天然ガス(23)	1,817.7
電気の使用	一般電気事業者(23)	2,380,277.3
総計(23)		2,782,771.9

- ※ 温室効果ガスのうち、過去の算定結果から全体の99.9%以上を占める二酸化炭素の排出量を算定
- ※ 平成23年度の二酸化炭素の総排出量2,782,772kg-CO₂は、第1次実行計画の基準年度である平成17年度の3,230,848kg-CO₂と比較して約13.9%、第1次実行計画の期間中温室効果ガスの排出量が最も少なかった平成21年度の2,915,261kg-CO₂と比較して約4.5%、前年度の平成22年度の3,053,982kg-CO₂と比較して約8.9%それぞれ削減

(2) 温室効果ガス（二酸化炭素）排出量のエネルギー源別割合

二酸化炭素排出量のエネルギー源別割合をみると、電力が最も多く、85%以上を占め、次いで灯油、軽油、ガソリンとなっています。

図表 3 二酸化炭素排出量のエネルギー源別割合



(3) 施設別エネルギー源別二酸化炭素排出量

二酸化炭素排出量を施設別にみると、ポンプ場・浄水場からの排出量が最も多く、次いで福祉厚生施設からとなっています。また、排出源別に見ると、公用車を除いた施設において、電力の使用による排出が最も多くなっています。

図表 4 施設別エネルギー源別二酸化炭素排出量

単位: kg-CO₂

	ガソリン	灯油	軽油	LPG	電力	天然ガス	合計
庁舎関係(23)	0	0	0	624	333,613	0	334,237
消防署施設(23)	0	0	0	1,734	36,083	0	37,817
教育文化施設(23)	0	0	0	196	248,796	113	249,105
福祉更生施設(23)	0	125,052	0	6,560	568,088	0	699,700
農業施設(23)	0	896	0	9,115	62,496	0	72,507
学校教育施設(23)	23	160,277	135	3,398	277,438	1,705	442,976
ポンプ場、浄水場(23)	0	0	0	0	843,406	0	843,406
公園(23)	320	0	0	0	10,358	0	10,678
公用車(23)	44,463	0	47,884	0	0	0	92,347
合計(23)	44,806	286,225	48,019	21,627	2,380,277	1,818	2,782,772